福岡空港の総合的な調査に係る「福岡空港調査ＰＩ実施計画」作成にあたっての意見等把握について

１．主　旨

国、福岡県、福岡市では、福岡空港の将来の混雑問題などへの対応について総合的な調査を平成１５年度から実施しております。この調査を進めるにあたって、積極的に情報を提供し、意見を検討に反映しながら進めていく、パブリック・インボルブメントの手法を導入することとし、平成１６年６月に、「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」（「福岡空港調査ＰＩ計画」）を決定・公表したところです。平成１７年度においては検討の第１ステップ「課題と実現すべき政策的目標」についてＰＩを予定しており、その具体的な内容をとりまとめた「福岡空港調査ＰＩ実施計画」を策定します。

この「福岡空港調査ＰＩ実施計画」の策定にあたっては、福岡空港利用者をはじめ市民、県民等幅広く意見等を把握し、反映していくこととしています。

このため、情報、その提供方法及び意見収集の方法など「福岡空港調査ＰＩ実施計画」の検討に必要な事項について、アンケートやヒアリングの手法を用い、市民等の皆さんから幅広くご意見等をお聞きするものです。

２．実施方法

・ 意見等把握は大きく２段階で実施します。

○第１段階

・ 空港利用者をはじめ幅広くアンケートを実施します。

⇒・空港などでの聞き取り調査及びアンケート票の配布

・個別訪問ヒアリング　等様々な方法でアンケートを実施します。

この段階で収集された意見を反映させつつ検討し、「福岡空港調査ＰＩ実施計画（素案）」を作成します。

○第２段階

・ 作成した「福岡空港調査ＰＩ実施計画（素案）」を、ホームページなどにより広く公表し、電子メールや郵送、ファックスなどにより意見募集を実施します。

３．内　容

○第１段階

・ どのような形の情報提供を実施するのがよいか、また、どのような意見収集の方法が参加しやすいかなど、ＰＩの方法等へのご意見を把握します。

○第２段階

・「福岡空港調査ＰＩ実施計画（素案）」の内容についてご意見を募集します。

４．実施期間

○第１段階：平成１６年９月中旬～　　３週間程度

○第２段階：平成１６年１１月頃　　１ヶ月間程度

５．**対　象**

○第１段階

考えられるＰＩの参加者を可能な限り幅広く対象としてアンケート等を実施します。

⇒・市民、福岡空港利用者などの皆さんには、空港などでの聞き取り調査やアンケート票の配布を行います。

・団体などの皆さんには、代表者等からご意見をお聞きします。

・また、ご意見をお聞きする団体等については、随時追加するなど幅広くかつ柔軟に実施していきます。

（アンケート対象（例））

・福岡空港の周辺地域住民及び関連自治体
・福岡空港利用者
・利用企業
・福岡県民、福岡市民
・地方自治体
・経済団体
・エアライン、運送事業者、空港関連事業者、観光事業者等
・市民団体

○第２段階

幅広く意見募集を行います。

⇒・ホームページなどによりご意見を募集します。

６．**いただいたご意見等の取扱について**

いただいたご意見等については、個人、団体が特定される情報を除き、とりまとめて公表します。

７．**調査等の実施者**

（調査主体）

福岡空港調査連絡調整会議（九州地方整備局、大阪航空局、福岡県、福岡市により設置）

（問い合わせ先）　　福岡県企画振興部空港対策局空港計画課
福岡市総務企画局空港推進担当

（調査実施者）

○第１段階　　各種アンケート等については、下記において実施します。

株式会社三菱総合研究所

○第２段階　　福岡空港調査連絡調整会議

「福岡空港の総合的調査に係るＰＩ実施計画」作成にあたっての意見収集
意見回答票

・　福岡空港調査連絡調整会議（国、福岡県、福岡市）では、福岡空港の将来の混雑問題などへの対応案について調査検討する総合的な調査※1を実施するに際し、積極的に情報提供し、意見を収集、検討に反映していくパブリック・インボルブメント（ＰＩ）の手法を導入することとし、平成１６年6月「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」（「福岡空港調査ＰＩ計画」）を決定・公表致しました。

・　平成１７年度においては検討の第１ステップ「課題と実現すべき政策的目標」についてのＰＩを予定しており、具体的な内容をとりまとめた「ＰＩ実施計画」を、皆様のご意見等を把握し、反映しながら策定することとしております。

※１　福岡空港の総合的な調査

…　福岡空港の将来の混雑問題など様々な課題について、今の空港でどれくらい対応できるのか、将来何か対策が必要なのかなど、幅広く調査し、必要な対応案を考える段階の調査です。具体的には、

・今の滑走路一本でどれ位活用できるのか。
・近隣空港を活用できないか。
・今の空港で滑走路を一本増やせないか。
・新しい空港を作って対応するか。

等について幅広く調査検討していきます。

・　このアンケートの結果は「ＰＩ実施計画（素案）」作成に活用します。また、作成した「ＰＩ実施計画（素案）」についても、ホームページ等で公表し広くご意見を募集することとしております。

・　なお、このアンケートでいただいたご意見等は、個人、団体が特定される情報を除き、とりまとめて公表を予定しております。

福岡空港調査連絡調整会議
（九州地方整備局、大阪航空局、福岡県、福岡市）

ご回答頂く貴方様についてお聞きします。

個人の方

性別

1.　男性	2.　女性

年齢

1.　20 歳未満	4.　40 歳代	7.　70 歳代
2.　20 歳代	5.　50 歳代	8.　80 歳代
3.　30 歳代	6.　60 歳代	9.　90 歳以上

職業

1.　会社役員	5.　自由業	9.　学生
2.　会社員	6.　専業主婦	10.　無職
3.　公務員	7.　派遣社員	11.　その他
4.　自営業	8.　パート･アルバイト	（具体的に：　　）

居住地

＿＿＿＿＿＿＿＿　都・道・府・県	＿＿＿＿＿＿＿＿　市・町・村

企業または団体の方

貴企業名または団体名	

Q1. 福岡空港のご利用状況と、現空港の印象についてお聞きします。

Q１－１．福岡空港のご利用の状況についてお答え下さい。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．よく利用する。（年に複数回利用している。）
２．たまに利用する。（年に一回もしくは数年に一回程度利用している。）
３．利用したことがある。（過去に利用したが現在は殆ど利用していない。）
４．利用したことがない。

Q１－２．現空港の利便性についてどのような印象をお持ちかお答え下さい。

１．便利（以下の選択肢から、その理由をお答えください。（複数選択可））
① 都心から近い。
② 都心からのアクセスに公共交通機関（地下鉄、路線バス）が利用できる。
③ 航空路線数が多い。
④ 各路線の運行便数が多い。
⑤ その他［ 具体的に： ］

２．不便（以下の選択肢から、その理由をお答えください。（複数選択可））
① 希望する路線がない。
② 利用する路線の運行便数が少ない。
③ 希望便の予約が（満席などのため）とりづらいことが多い。
④ 運航時間が不確実（遅延など）なことが多い。
⑤ その他［具体的に： ］

３．特にない。

Q２．福岡空港の将来の混雑問題などを調査する「福岡空港の総合的な調査」についてお聞きします。（添付パンフレット２頁を参照下さい。）

Q２－１．福岡空港の総合的な調査を国、福岡県、福岡市が実施していることを知っていますか。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．知っている。　　２．知らない。　　３．聞いたことはあるが内容は知らない。

Q２－２．福岡空港の総合的な調査に関心がありますか。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．非常に関心がある。　　２．関心がある。　　３.関心がない。

「１」「２」を選択した方のみ下記についてお答え下さい。

総合的な調査のなかでどのような調査に関心がありますか。（複数選択可）

① 現在の空港の何が問題か、または、将来、何が問題になるのか。
② 将来の需要はどうなるのか。
③ 地域の将来像をどう考えているのか。
④ 現空港でどこまで問題が解決できるのか。
⑤ どのような方策が検討されるのか。
⑥ どのような基準で方策が評価されるのか。
⑦ その他［具体的に： ］

Q２－３．福岡空港の問題を考えるに際しては、どういうことに関心がありますか。（複数選択可）

1.空港の混雑具合　**2.**将来の航空需要　**3.**空港から都心や各地域への交通手段　**4.**地域の将来像
5.費用（財源含む）　**6.**騒音問題　**7.**空港の位置　**8.**他空港との関係　**9.** 検討の進め方
10.環境問題〔具体的に：　　〕
11.その他〔具体的に：　　〕

上でお選びになった複数の関心事項のうち、特に関心があるものをひとつお答え下さい。

（　　）番　「11.その他」の場合は、11 とお書き下さい。

Q3. 福岡空港の総合的な調査にPIを導入することとして、その基本的な考え方をまとめた「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」（福岡空港調査 PI 計画）の内容をご存じですか。（添付パンフレットを参照下さい。）

Q３－１．ＰＩ（パブリック・インボルブメント）という言葉や内容についてご存じですか。（該当する番号を一つだけ選択下さい）

１．知っている。　２．知らなかった。　３．聞いたことはある。

Q３－２．福岡空港調査ＰＩ計画についてお答え下さい。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

①福岡空港調査ＰＩ計画について　１．知っている。　２．知らない。　３．聞いたことはある。
②福岡空港調査ＰＩ計画への関心　１．関心がある。　２．関心がない。　３．わからない。

Q３－３．福岡空港調査ＰＩ計画をどう思いますか。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．よい。　２．よくない。　３．わからない。

Q３－４.福岡空港調査ＰＩ計画で重要なことは何だと思いますか。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．情報をわかりやすく十分に提供すること。
２．様々な意見を十分に聞き、公正に取り扱うこと。
３．検討の過程や判断の根拠を十分に公表すること。
４．その他〔具体的に：　　〕

Q4. 福岡空港のPIの活動に参加し、意見を表明したいと思いますか。（該当する番号を一つだけ選択下さい。）

１．思う。　２．思わない。　３．わからない。

Q5. 福岡空港の総合的な調査に対する情報を、どういう方法及び場所で入手したいと思いますか。①の設問から回

答頂き、選ばれた選択肢により矢印に沿って次の設問についてもお答え下さい。

①どのような方法で入手したいと思いますか。（複数選択可）

1.ＰＩ実施主体（福岡空港調査連絡調整会議）がＰＩに際してとりまとめる調査レポートや附属資料等
2.ＰＩ実施主体が発行するニュースレターやパンフレット（調査レポート概要）

3.ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ、ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ、説明会、ｾﾐﾅｰ、見学会などのイベント
4.協議会、ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ、懇談会等の会議
5.電話やファックスによりＰＩ実施主体関連の窓口（県市など）からの入手

6.新聞・テレビ・ラジオ等のメディア
7.ＰＩ実施主体関連のホームページ
8.メール配信
9.その他（具体的に：　　）

②-1 どういう場所で受取りたいと思いますか。（複数選択可）

1.役所や公民館、図書館などの公共施設に設置
2.空港などの交通ターミナルに設置
3.大規模ｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞｾﾝﾀｰや商業施設（ｷｬﾅﾙｼﾃｨ等）に設置
4.個別に配布（全戸配付の公的広報誌等）
5.その他（具体的に：　　）

②-2 都合の良いお時間はいつ頃ですか（複数選択可）

1.平日の昼間（９時～１７時頃）で良い
2.平日の夜間（１７時～２１時頃）で良い
3.休日の昼間（９時～１７時頃）で良い
4.休日の夜間（１７時～２１時頃）で良い

Q6. どのような方法で、福岡空港の総合的な調査に対する意見を提出したいと思いますか。（複数選択可）

１．　ＰＩ実施主体関連のホームページ等への意見メール。
２．　ＰＩ実施主体関連の窓口（県市など）への電話やファックスにより意見提出。
３．　オープンハウス、シンポジウム、説明会、セミナー、見学会などの会場で意見提出。
４．　懇談会、協議会、ワークショップなどの会議のメンバーとして意見発表。
５．　ＰＩ実施主体が実施するパブリック・コメント等の意見募集。
６．　その他（具体的に：　　）

Q7. PIを通じて、どのような情報を知りたいとお考えですか。（複数選択可）

１．　福岡空港の総合的な調査の調査結果、調査概要。
　　（具体的に：　　）
２．　総合的な調査の中で使用した技術的な調査データ、バックデータなど。
　　（具体的に：　　）
３．　ＰＩの進め方に関する情報。（今後、どのように情報提供・意見収集が進められるか）
４．　ＰＩの実施状況等に関する情報。（どこで、どのような情報提供がなされているか）
５．　他の人がどのように考えているかの情報。
６．　意見がどのように計画に反映されたかがわかる情報。
７．　その他（具体的に：　　）

○　その他、関連する事項でご意見がありましたらご自由にお答え下さい。

設問は以上で終わりです。本調査票は、同封の返信用封筒に入れてご返送下さい。ご協力まことにありがとうございました。

（問い合わせ先）

福岡県企画振興部空港対策局空港計画課

〒８１２－８５７７（住所の記載は不要です）

TEL　０９２－６４３－３２１６　　FAX　０９２－６４３－３２１７

福岡市総務企画局空港推進担当

〒８１０－８６２０（住所の記載は不要です）

TEL　０９２－７１１－４０９３　　FAX　０９２－７３３－５５８２

（調査実施者）

株式会社三菱総合研究所　社会システム研究本部　政策科学システム研究部

〒１００－８１４１　東京都千代田区大手町２－３－６

TEL　０３－３２７７－０７０７　　FAX　０３－３２７７－３４６２